

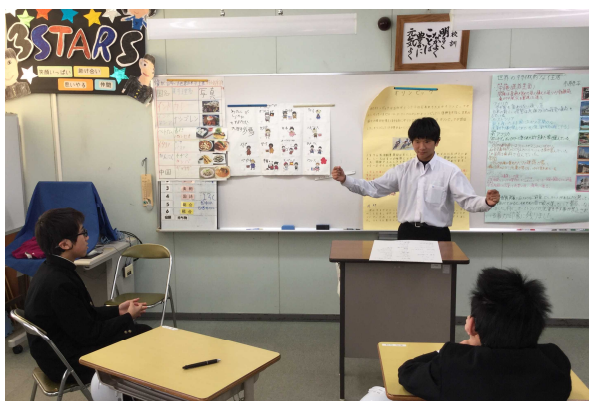
平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

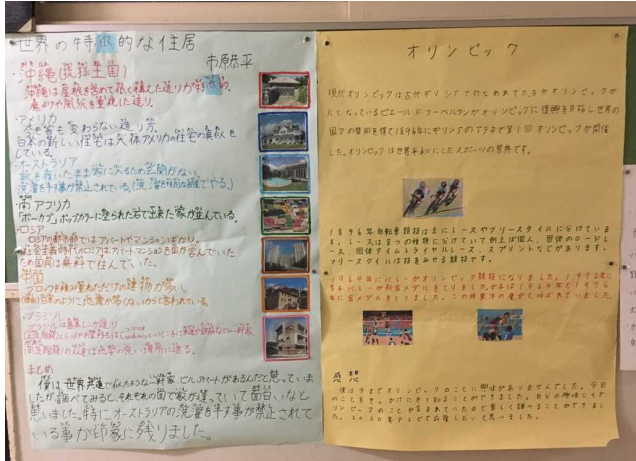

県立岐阜聾学校 事業実施報告書③

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
 II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
 III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
 IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
 V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1 実践テーマ	【 I ・ IV 】
2 実施対象者	岐阜聾学校 中学部2年A組（2名） 中学部2年C組（2名） 合計（4名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間『国際理解』） ② 行事名（ ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・『国際理解』をテーマに、各自の興味関心に合わせて探求活動を行い、調べた内容をまとめ、発表することができる。 ・生徒それぞれの発表を聞き、世界の文化等について知ることができる。
5 取組内容	<p>(1) 事前学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒それぞれの興味関心に合わせて、調べる内容を決定する。 『スポーツ（オリンピック）』 『世界の衣装』 『世界の特徴的な住居』 『世界の料理』 ・上記のテーマについて、生徒それぞれがインターネットや本などで調べる。 ・調べた内容をまとめ、掲示物等を作成する。 <p>(2) 事業当日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調べた内容を発表会で、まとめた掲示物を使って発表する。 また、他の生徒の発表を聞き質問する。



	<p>(3) 事後学習</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表会後は、他のクラスの生徒も見ることができるように、廊下に掲示する。 
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人の興味関心に合わせて、調べる内容を決定したので、積極的にインターネット等を利用して、調べ学習に取り組むことができた。 発表会では、興味をもって他の生徒の発表を聞き、質問することができた。 
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中学部2年生の探究活動『国際理解』では、例年「JICA」の活動や貧しい国等について行っていたが、重複障がい学級の生徒も理解を深めやすいように、生徒の興味関心から調べる内容を決定するようにしたこと。 発表の際は、必ず質問することとし、「説明をしっかりと聞く」「質問する」「質問に答える」という活動を大切にして、コミュニケーション力を高められるようにしたこと。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の興味関心に合わせて、また4名の生徒での活動のため、調べるテーマが少なく広がりを持たせることが難しいので、教師も同様な活動を行うなど、工夫が必要である。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> 来年度以降も、中学部2年生の探究活動では『国際理解』をテーマにして、該当の生徒達が世界のさまざまな文化等について調べ、理解を深められるように、生徒の実態に応じて工夫しながら実施していきたい。